（様式１）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ＊受付番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ＊受 付 日 　　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＊の欄は記入しないで下さい。

**日本歯科理工学会認定称号申請書**

日本歯科理工学会理事長　殿

申請者氏名（自署）

|  |  |
| --- | --- |
| 申請する称号（該当欄に○印） | 〇印欄 |
| Dental Materials Adviser |  |
| **Dental Materials Senior Adviser** | **専門分野名** |  |
| **大分類** | **中分類** |  |
| **歯科材料基礎** | **金属材料** |  |
| **無機材料** |  |
| **高分子材料** |  |
| **複合材料** |  |
| **修復治療関連器材** | **審美歯科器材** |  |
| **接着・合着器材** |  |
| **義歯関連器材** | **義歯・メインテナンス器材** |  |
| **マウスガード** |  |
| **予防歯科関連器材** |  |  |
| **インプラント関連器材** |  |  |
| **再生医療関連器材** |  |  |
| **矯正治療関連器材** |  |  |
| **歯内治療関連器材** |  |  |
| **診断・教育関連器材** |  |  |
| **歯科技工関連器材** |  |  |
| **レーザー関連器材** |  |  |
| **生物学的評価** |  |  |
| **デジタル関連器材** | **計測器材** |  |
| **製作器材** |  |
| **その他の器材** |  |  |

このたび日本歯科理工学会認定称号制度に関わる認定を受けたく，必要書類および認定申請料を添えて

申請します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（西暦）　　　　年　　　月　　　日

（様式２）

**履 歴 書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （西暦）　　　年　　月　　日現在

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな氏　名（自署） |  　 |
| 会員番号 |  |
| 所属機関・部署・職名 |  |

会員登録情報管理システム（OHASYS）に登録している所属を記載してください。

登録情報はご自身で変更可能です。

https://ohasys.net/login

**学歴および職歴**

学歴は大学・専門学校卒業時より記載してください。また、学歴は修了年月、職歴は就業開始年月を記載してください。

記載例）2000年3月　　〇〇大学歯学部卒業

**研 究 歴**

記載例）2006年6月より、○○（大学あるいは研究所）において、○○に関する研究に従事

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**資　格**

歯科医師免許　　　 ：第　　　　　　号　（西暦）　　　　　年　　　月　　　日　取得

歯科技工士免許　　　 ：第　　　　　　号　（西暦）　　　　　年　　　月　　　日　取得

歯科衛生士免許　　　：第　　　　　　号　（西暦）　　　　　年　　　月　　　日　取得

その他（専門医等）　：（名称）

第　　　　　　号　（西暦）　　　　　年　　　月　　　日　取得

（様式３）

**学会活動および研究業績**

申請者氏名

学会加入年月日：（西暦）　　　　年　　月　　日

1. **学術論文業績（過去5年間、共著を含む）**

日本歯科理工学会機関誌（日本歯科理工学会誌、Dental Materials Journal）やその他の学術誌において発表した論文を、発表年次の順に記載してください。なお、投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限ります。

注1）著者名（申請者氏名に下線）、論文名、掲載誌名、巻、頁、年を記入してください。

注2）各学術論文掲載誌の表紙ならびに論文掲載頁のコピーを添付してください（別刷の提出でも可）。

**＜日本歯科理工学会機関誌（1件につき5点付与）＞**

**＜日本歯科医学会専門分科会（補綴、保存、接着等）機関誌（1件につき3点以上付与）＞**

**＜その他の学術誌、商業誌（1件につき1点以上付与）＞**

1. **学会発表業績（過去5年間，共同発表含む）**

注3）発表者名（申請者氏名に下線）、演題名、学術大会名、発表年月日を記入してください。

注4）抄録集に掲載された各抄録のコピーを添付してください。

**＜日本歯科理工学会学術講演会、地方会（1件につき3点付与）＞**

**＜日本歯科医学会専門分科会（補綴、保存、接着等）学術大会（1件につき2点以上付与）＞**

**＜その他の学会における発表（1件につき1点以上付与）＞**

注5）上記①②の業績を審査のうえ、Adviser 合計5点以上、Senior Adviser合計15点以上と判定された場合、面接審査いたします。点数が不足する場合は、下記の課題レポート提出による加点（1編につき最高5点）が可能です。

1. **課題レポート**

日本歯科理工学会学術講演会･地方会・研修会（認定講習会等）における講演を聴講しての、あるいはDE誌掲載論文に関してのレポート。形式は任意ですので、別紙に適宜作成し、添付してください。